

# 「動労銚子支部」の名を潜称した「揭示」内容は「本部」革マルの論理



## 「揭示」は、銚子を破壊し分裂を意図したものだ

\*\*\*\*\*

一月七日、「動労銚子支部」を潜称した一部の者によって貼り出された「揭示」は、その内容が「本部」革マル反動分子の論理そのものの、組合民主主義を破壊し、規約無視、機関運営のルールを踏みにじった断じて許せない代物であった。この「揭示」の内容に怒りをもった銚子内良心的組合員の正当な反論と、動労千葉組合員のオルグに驚かしくし、追いつめられた「動労銚子支部」を潜称する一部の者たちは、「揭示」を貼り出した三日後にソクサとひっこめてしまったのである。われわれは、ハッキリと大川等八名の悪質分子に宣告する。「揭示」をひっこめたからといって、その「揭示」内容を支持し主張するかぎり、この責任を断じてまぬがれないであろう。この「揭示」を「本部」革マル反動分子の手先となって貼り出した事実、その内容は銚子を文字通り動労千葉解体のための革マルの出先機関に作りかえようとするものである以上、より徹底した糾弾を受けてしるべきである。

\*\*\*\*\*

「揭示」は、「本部」革マル反動分子が書いた文章だ。

そもそもこの「揭示」の文章は、動労千葉解体、八一・三スト破壊を唯一の生業とした「本部」革マル反動分子が書いた文章である。

その証拠たる事実、一月二三日以降支部執行委員会は開催されておらず「揭示」を出すことについてあらかじめ知らされていたのは、山田(桂)菅谷(任)のみであった。石津「副支部長」にいたっては、わが動労千葉のオルグ者に対し「自分は『揭示』のことについて一切知らない」「『揭示』に三つの疑問があるから大川に聞く」と言明している。悪質分子の中心人物である石毛(一)も、一月十日、わが動労千葉の糾弾に恐れてか、「俺は四日間休んでいたので一切知らない」と言明している。

しかも「揭示」を出すことを知らされた菅谷(任)は、「経過だけだからいいと思った」と語り、山田(桂)にいたっては、「『揭示』内容は行き過ぎだと思ったが、俺は『本部』に飲まされているから反対できなかった」と語って、「揭示」についての責任から卑劣にも必死で逃げまわっているではないか。この様に執行部を構成する半数の人間が内容はおろか、出すという事実さえ全く知らされないで、「本部」革マル反動分子が書いた文章を極一部の者が「動労銚子支部執行部」なるものをデッチ上げて掲出し、銚子支部破壊・分裂行為に手を染めたのである。まさに大川・石毛(一)等こそ真正正銘の分裂主義者であり、「本部」革マル反動分子に銚子を売り渡す張本人である。

銚子支部のみならず、「動労銚子支部の組合員に訴える」なる『揭示』を弾劾するノ(その1・2)の訴えの中で

81.1.13

No. 630

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)

(鉄電)二九三五・六(公電)三三三二七二〇七

われわれが明らかにしたように、彼らのこのようなやり方は、労働組合ならざる「労働組合」をデッチ上げるための「本部」革マル反動分子の手口そのものであり、ただただ動労千葉破壊のための出先機関に銚子を仕たてあげんとするものである。このような無暴な行為をやめさせる為に「銚子支部業務再開」なるペテンを粉碎し、動労千葉とともにスクラムを組んで進もう。

### 交歩速報

### 一九八〇年十月期定数

### 交歩行方 (1/10)

現場通達—一月二二日、現場上申—一月二三日  
発令—二月二〇日、精算払い—三月二〇日

一八〇年一〇月期定補充数

| 職名  | 職群 | 十職 | 九職 | 八職 | 七職 |
|-----|----|----|----|----|----|
| 事務掛 |    | 1  | 1  | 1  | 1  |
| 乗務員 |    | 7  | 9  | 5  |    |
| 検査係 |    | 2  | 4  |    | 6  |

一五五・一〇ダイヤ「改正」に伴う昇格数

| 職名  | 職群 | 十職 | 九職 | 八職 | 七職 |
|-----|----|----|----|----|----|
| 事務掛 |    | 2  | 2  | 1  | 1  |
| 乗務員 |    | 80 | 68 | 18 |    |
| 車検長 |    | 1  |    |    |    |
| 検査係 |    | 48 | 30 | 16 |    |
| 検修係 |    |    |    |    | 2  |
| 運管係 |    |    | 1  |    |    |
| 運転係 |    |    | 2  | 4  | 3  |
| 構運係 |    |    |    |    | 3  |

※ 詳細は「交渉ニュース」一号を参照して下さい。